

1. 指定管理者名	公益財団法人多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日
3. 業務の範囲	(1)旭ヶ丘公民館の施設及び設備の維持管理に関すること。 (2)旭ヶ丘公民館の使用許可に関すること。 (3)使用料の徴収に関すること。 (4)公民館事業の実施に関すること。

4. 採点表		評価項目		細目		配点	採点基準		実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比 105%以上:5点、105%未満～95%:4点 95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 ①指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 ②2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) ③新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により①、②によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値 平均値比 105% = 利用率 23.4% ÷ 22.3% (上記②適用)	105%以上:5点	平均値比(%)=(R6年度実績)÷(R3～R5年度実績の平均) ・大ホール:46.0%(平均値比105%=46.0%÷44.0%) ・中会議室:31.1%(平均値比89%=31.1%÷35.0%) ・小会議室:24.3%(平均値比121%=24.3%÷20.1%) ・研修室:17.6% (平均値比101%=17.6%÷17.5%) ・和室A:11.1% (平均値比82%=11.1%÷13.6%) ・和室B:23.6% (平均値比129%=23.6%÷18.3%) ・料理実習室:9.4%(平均値比121%=9.4%÷7.8%)	5点				
			②利用人数	5	平均値比 105%以上:5点、105%未満～95%:4点 95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 ①指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 ②2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) ③新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により①、②によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値 平均値比 123% = 利用人数 37,344人 ÷ 30,332人 (上記②適用)	105%以上:5点	平均値比(%)=(R6年度実績)÷(R3～R5年度実績の平均) ・大ホール:19,329人(平均値比123%=19,329人÷15,676人) ・中会議室:4,231人(平均値比111%=4,231人÷3,820人) ・小会議室:2,615人(平均値比143%=2,615人÷1,831人) ・研修室:3,759人 (平均値比141%=3,759人÷2,662人) ・和室A:1,293人 (平均値比83%=1,293人÷1,556人) ・和室B:2,236人 (平均値比116%=2,236人÷1,926人) ・料理実習室:1,270人(平均値比184%=1,270人÷691人) ・図書貸出:2,611人(平均値比120%=2,611人÷2,170人)	5点				
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)		15	仕様書以上:15～12点 仕様書に忠実:11～9点 仕様書の一部不実施(軽微):8～7点 仕様書の一部不実施(中程度):6～3点 それ以下:2～0点	年次報告書P125～128 ①第30回ふれあいまつり(11団体 観客320人) ②第44回趣味の作品展(13団体 来場611人) ③ラジオ体操で楽しいひとときを(367回4,581人) ④ウォーキング事業「みんなで外に出かけよう!」(5回39人) ⑤認知症サポーター養成講座(22人) ⑥認知症予防講座「脳トレ筋トレ笑つれ」(2回44人) ⑦防災講座「防災カードゲーム体験会」(30人)	仕様書以上 13点	①「ふれあいまつり」は、衆院選により急遽日程変更が余儀なくされ、予定していた団体の出演が危ぶまれるなどトラブルに見舞われたが、全ての出演団体と調整を行い、無事開催につながることができた。 ②「趣味の作品展」は、自治会のウォーキングや地域社協のカフェ、北栄地域健康ひろば等と連携し地域交流を促進する場として定着。 ③「ラジオ体操」は、手軽にできる健康づくりの取組みとして10年間継続。地道な取組みの積み重ねが、地域の交流に大きな役割を果たしている。 ④高齢者が多い地域で認知症予防講座を積極的に開催。職員自らも研修を受けて地域に貢献していく姿勢がみられる。	13点				
		(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)		15	内容・事業数等が 期待以上:15～12点 例年通り:11～9点 例年よりやや劣る:8～7点 例年より劣る:6～3点 例年よりかなり劣る 2～0点	年次報告書P128～135 ①夢の弦楽器 一五一会コンサート(71人) ②井草聖ニギターコンサート(90人) ③公民館&交流センター合同事業「卓球交流会」(50人) ④多西高箏曲部コンサート(72人) ⑤第7回北栄校区こどもの文化祭(325人) ⑥北栄ボランティアキッズと花壇づくり(7人) ⑦介護予防講座(3回65人) ⑧パーソナルカラー診断講座(3回15人)、優雅なコーヒー講座(12人) ⑨庭木の手入れ(3回29人) ⑩NUNO FELT(布フェルト)でサコッシュ作り(2回12人) ⑪冬の寄せ植えづくり(7人) ⑫お掃除の基本～実践講座(7人) ⑬季節のごちそう料理(2回11人)	期待以上 13点	①コンサート事業では、夢の弦楽器「一期一会」、著名ギタリストによるコンサート、多西高箏曲部の演奏会という多彩な企画を通じて、地域に対して公民館で質の高い音楽に触れる機会の提供に努めている。 ②北栄校区の関係機関が連携した「子どもの文化祭」。地域住民が児童の作品を通して子どもの思いに触れ、理解する場として有意義な事業。 ③「大人の遊び」がR5年度の4講座から8講座に充実。「パーソナルカラー講座」、「優雅なコーヒー講座」など、教える側と学びたい側のニーズがうまくマッチングした良い事例である。世代や性別を超えてニーズを掴んでおり、今後も期待できる。 ④多世代の健康ニーズに応える事業として、介護予防教室、腎臓病教室など今後注目を集めるテーマを取り入れて、専門性の高い講座を展開している。	13点				
	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する 適正(普通):2点 一部不備あり:1点 不備あり:0点 ②5項目の合計点とする。	年次報告書P136 ①施設内清掃(基準:毎日)及び特別清掃(年2回) ②利用が多い屋外トイレを定期的に点検清掃 ③大ホール、和室の換気扇の屋外フィルター清掃(業者委託) ④種類に適した季節の選定、冬季の枯れ木処理など環境面と安全面に配慮	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点					
		②保守・点検			年次報告書P136 ①必要な設備等の保守点検を規定通り着実に実施 ②業者による卓球台の修繕整備 ③冬季における屋外トイレの凍結予防対策	適正(普通) 2点	適正に実施されている。						
		③保安・警備			年次報告書P137 ①機械警備業務を委託。 ②朝、昼、夕、夜間に外トイレほか見回り。 ③毎朝の点検時に敷地内にたばこの吸い殻やアルコール空き缶回収とチェック。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。						
		④小規模修繕			年次報告書P137 ①有料修繕 11件 449,180円	適正(普通) 2点	適正に実施されている。						
		⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			年次報告書P138 ①建築基準法に基づく定期点検を複数の職員で実施 ②隣地への落下防止のため、ニッコウヒバの枯れ木を剪定 ③耐震対策として印刷機に耐震セットを取付 ④劣化した和室窓の飛散防止フィルムの張替え	適正(普通) 2点	適正に実施されている。						

2	施設管理状況 (25点)	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する 期待以上:3点 適正(普通):2点 一部不備あり:1点 不備あり:0点 ②5項目の合計点とする。	年次報告書P138 ①市のファイリングシステムにより管理。不要な文書は適切に廃棄処分 ②ファイリングシステムのラベルやファイルは再利用	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点	
			②環境への配慮			年次報告書P138 ①樹木剪定は植物の特性に合った管理の下で実施。 ②害虫駆除は業者により、環境に影響の少ない薬剤を使用 ③不要な文書は適切に焼却廃棄 ④照明のLED化を推進し、屋外トイレも含めLED化を完了	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
			③バリアフリー			年次報告書P138 ①イベント等において事前に車椅子の来館者を把握し、専用の観覧スペースを設置 ②認知症の症状が見受けられる利用者に配慮が行き届くよう、認知症サポーター養成講座等を職員が受講	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
			④備品管理			年次報告書P138 ①市の備品には備品シールを貼り適正管理 ②卓球台、スタックテーブルなどのキャスターやネジは、月1回、職員が安全点検。印刷機には耐震器具を設置し適正管理	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
			⑤個人情報保護			年次報告書P138 ①名簿等の個人情報の把握は最小限にとどめ、必要以上に作成保存をしない ②個人情報を含む書類等は管理されたキャビネットに保管。廃棄はシュレッダーで裁断し処分場で焼却処理 ③広報用写真等は、被写体となる利用者に撮影及び掲載の了承を得る	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
			⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	事故なし。	事故なし・対応に不備なし 0点	事故なし	0点	
3	当該施設の経営状況 (5点)		①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入20,632,160÷支出22,416,662＝92%	100%未満 3点	【参考】令和2年度94%、3年度100%、4年度101%、5年度99%		3点
4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点 適正(普通):7～5点 不備あり:4～1点	年次報告書P140～143 ①自己肯定感を高める「パーソナルカラー診断講座」、自分自身のくつろぎの時間を過ごすための「優雅なコーヒー講座」などは若い世代のニーズにマッチし、有意義な講座となった。 ②「公民館コンサート」は、昭和ポップスや歌謡曲など聞き馴染みのある曲で構成し、身近で気軽に足を運べるコンサート。アンケートを反映した企画として好評を得た。	期待以上 9点	①従来の「庭木の手入れ」「寄せ植えづくり」などととも「大人の学び」に加わった「パーソナルカラー講座」「コーヒー講座」は、講師と受講者のそれぞれのニーズを捉えて好評を得た。様々な機会をとらえて人材の発掘に努めている。 ②利用者アンケートはニーズ把握の主要なツールであり、アイデアの宝庫である。多様なニーズを見極めて、より地域や利用者が満足できる事業への反映に努めている。		9点
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点※苦情なしは5点とする	苦情なし	苦情なし・期待以上 5点	苦情なし	5点	
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)		15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が 期待以上:15～12点 適正(普通):11～9点 普通未満～物足りない:8～0点	年次報告書P140～143 ①和室窓の飛散防止フィルムの張り替え、駐車場の白線引き直し、卓球台の修繕、印刷機の耐震器具設置等、利用者の安全安心に配慮した環境整備 ②利用者ニーズに沿った蔵書のリニューアル、照明のLED化と移設で廊下書架の存在感を向上 ③ラミネートサービスなど有料サービスの充実 ④高齢者対象のバスケット引換え等、市の事業に積極的に協力 ⑤複数の子ども食堂団体の利用を調整し、地域の子どもの参加しやすい場となるよう配慮 ⑥北栄小・北陵中との協働による、児童生徒と地域の橋渡しの取組み ⑦寺子屋卒業生など若い世代の利用を次年度の新規事業へ発展。学習目的の中高生の利用を支援	期待以上 13点	①利用者の安全に配慮した営繕やLED化の促進などの施設の環境整備が主体的に行われている。 ②複数の「子ども食堂」の円滑な貸館利用について、団体の間に入り利用日の調整に関わるなど、地域の子どもにとって最善の環境づくりに努めている。 ③北栄小、PTA、北陵中、生徒会、地域の諸機関と連携を密にし、多世代交流、ひいては子どもの見守りなどの協働活動に取り組んでいる。 ④寺子屋事業の卒業生が公民館に協力し、新しい事業展開につながっている。公民館が長い年月をかけ地域づくりに取り組んできた結果と評価。		13点
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況		0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	不備なし	遅れ・不備なし 減点なし	不備なし		0点
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等		0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	指示等なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	指示等なし		0点
合計				100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下					合計86点
									全体的な評価 ①大規模な団地・住宅地の中にあり、長く地域に寄り添ってきた公民館として、幅広い年代層に活用されている。貸館や事業開催がすべてではなく、様々な問い合わせや相談先として頼られる存在であり、職員への信頼が高い。 ②自治会や学校をはじめ地域の諸機関との連携が強く、地域ニーズを把握しやすい環境にあることで、地域が求める公民館の姿を意識して施設運営が行われている。	極めて良好